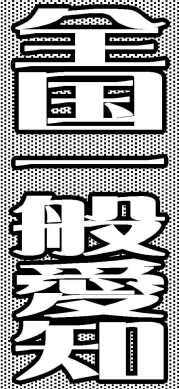


第5回拡大中央執行委員会開催

5月26日～27日 クロスウェーブ船橋



発行

2019年
06月20日(木)

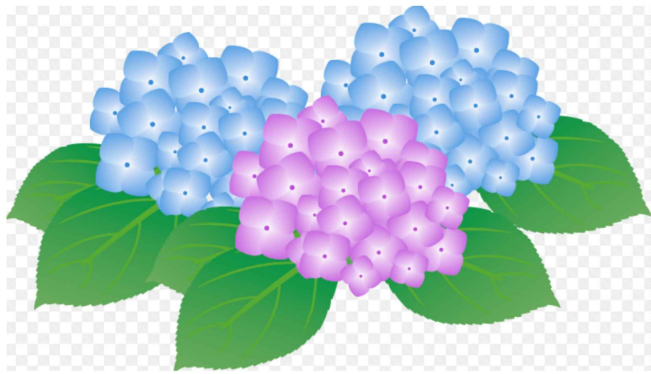
NO:18号

発行責任者

全労連・全国一般労働
組合愛知地方本部
執行委員長：煤本

地方から中央執行委員を出していない愛知ですが、拡大中央執行委員会が開かれましたので、参加してきました。船橋は、東京駅からJRの快速で30分程です。

1日目の主な議題は、春闘と働き方改革についてなどです。特に有給休暇の5日間取得の義務化については、有給日数を5日間増やして与え、夏季休暇の分を有給休暇にして一斉に取得させるという、苦肉の策(?)で



しのぐ職場もあり、「休暇の取得日を増やそう!」という目的からずれてしまっている、という報告がありました。働く人たちの声が生かされていない、と感じます。みんな、もつと声を上げなくては。京都からは、縫製業の職場で、賃金の未払いをきっかけにして新しい組合が誕生した、という頼もしい報告もありました。愛知も組合員を増やすように活動の輪を広げなければ、と思います。今回、私の職場のナトコで実施したアンケートの回答を見ると、「組合は必要だ。」という意見を持ちながらも、「組合には加入したくない。」という回答もあります。組合がもつと興味を持たれ、ご飯を食べるとか、服を着替えるとか、本を読むとか、なんか、そういう日常生活の横にある組合活動みたいな存在になれたら、というようなことを考えたりしています。皆さんはどう思いますか。委員会では、その他、各地域の職場の合理化の問題が論議され、夏季闘争の重点課題や、夏の選挙についての意識を統一し、2日間の日程を終えました。今回、中央の委員会に出席して、自分たちには多くの仲間が居ることを感じられ、勇気づけられて帰ってきました。

愛知地方本部書記長 恒川 義朗

多国籍企業の横暴を許さない! アクリル工場存続の危機!



海外の工場で生産する為の準備(名古屋製品のサンプルを海外へ送り、他工場で生産できるように準備をしている。また、組合がストライキを起こしても対応出来るように在庫の積み増し)が行われていました。こういった事を阻止するべくアクリル合理化対策会議が立ち上がりました。会社への要請として、工場閉鎖をしないように求める要求書を提出し、社長との懇談を希望していましたが、社長からののはっきりとした回答がなく組合は6月上旬に1週間に及ぶ、指名・波状ストライキを執行しました。当然従業員側に非はなく、合理化の為に会社側の身勝手な方針です。組合としては「工場を閉鎖する」の案を受け入れる訳にはいきません。工場存続の為に組合内での討議、会社側との団交、協議を続けていきます。今後闘争は長引くと思われませんが、組合員一同一致団結して頑張っていきたいと思います。また今後の推移を見極め、適宜街宣行動や各方面への要請行動も考えています。アクリル支部存続の為に支援、ご鞭撻のほどよろしく願っています。

日本アクリル支部は、これまで幾度となく「合理化」問題が発生し、その都度会社提案を跳ね返してきました。6月14日に組合への協議の為に説明では、「工場を存続させる」か「工場を閉鎖する」の案を提示してきました。会社側は「工場を閉鎖する」の案を強く希望しており、その理由として「安全の為の設備投資に莫大な金がかかり、コストが高く、利益を上げるのは非常に困難」との説明がありました。ここ数年の間に生産増産に伴う人員補充の為に、何人も正社員として雇ったのに、

(記) アクリル支部 山田

～今年度夏季一時金闘争の全国集計～

2019年夏季一時金 第1回集計

単純平均 2.05 ヶ月 744,118 円、加重 702,731 円

国民春闘共闘委員会（全労連、純中立労組懇、地方共闘などで構成）は6月6日、2019年の夏季一時金第1回集計を行い20単産部会から報告が寄せられました。

＜回答状況＞

	2019年	2018年同期
登録組合数	719	734
回答組合数	262 (36.4%)	228 (31.1%)
うち上積み獲得	38 (14.5%)	12 (5.3%)
うち妥結組合数	63 (24.0%)	74 (32.5%)

＜回答内容＞（月数および金額）

集計方法&対象		2019年	2018年同期	(前年比)
単純平均	月数	2.05	1.99	+0.06
	額(円)	744,118	700,108	+44,010
加重平均	額(円)	702,731	657,772	+44,959
	組合員数(人)	48,277	50,669	

*額または月数のみの報告があるため、双方は連動しません。

＜前年実績と比較可能な組合における単純平均額・月数の比較＞

	組合数	うち前年実績以上	金額・月数	前年実績	(前年比)
単純平均	額(円)	139 (61.9%)	749,745	745,621	4,124
	月数	217 (73.7%)	2.05	2.06	-0.01

＜非正規の仲間の回答状況＞

	非正規・時給制	非正規・月給制	再雇用・時給制	再雇用・月給制	
単純平均	額(円)	47,904	112,696	27,501	142,045
	月数	0.759	1.104	0.564	1.133

*額または月数のみの報告があるため、双方は連動しません。

＜集計結果の概要＞

回答引出し・妥結状況

2019年度の夏季一時金の第1回集計には、20単産・部会から報告が寄せられ、登録719組合のうち262組合が回答を引き出しています。回答引き出し率は36.4%となっています。回答引き出し組合のうち上積み回答を引き出したのは38組合・14.5%となっています。日本医労連の組合で5次回答を引き出しているのははじめ、3次回答以上の引き出しの組合が11組合となっています。妥結組合は63組合、妥結率は24.0%となっています。

全体の回答内容

月数回答のあった229組合での単純平均月数（一組合あたりの平均）は2.05ヵ月で、前年同期（2018年6月5日時点）の1.99ヵ月を0.06ヵ月上回っています。また、金額回答のあった156組合での単純平均額は744,118円で、前年同期（700,108円）を44,010円上回っています。加重平均額（組合員一人あたりの平均）は702,731円で前年同期（657,772円）から44,959円増となっています。

月数では、民放労連（5組合）、出版労連（3組合）の8組合が3.5ヶ月以上の回答を引き出しています。また、額では民放労連（2組合）、出版労連（3組合）が200万円以上の回答を引き出したのははじめ、計32組合が100万円以上の高額回答を引き出しています。

かちとろう 大幅賃金引き上げ、8時間働いて人間らしく暮らせる社会とめよう 安倍9条改憲、消費税増税 職場と地域からの共同のたたかいで、未来を切り拓こう

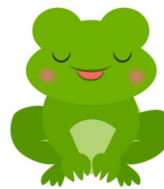
出典 「国民春闘共闘委員会」

**全労連共済
火災共済キャンペーン
実施中!!**

**今なら火災共済加入者に
クオカード最大5000円分
プレゼント!**



火災以外にも、大雨、台風、大雪被害等にも幅広く対応しているから **安心!**



今後の予定

- 6月23日(日) 勤通大開校式(労働会館)
- 6月30日(日) 女性協・第30回総会
- 7月5日(金) 第11回四役会
- 7月6日(土) 出資総代会・愛知共済第30回愛知共済会総会
- 7月7日(日) アクリル定期大会(社内集会所)
- 7月9日(火) 単一労働組合協議会事務局会議
- 7月28日(日) 愛労連定期大会(労働会館)
- 7月10日(水) 愛労連幹事会
- 7月29日(月) 第12回四役会

編集後記

「全国一般愛知」機関紙は今回で18号目となります。今回原稿、写真を提供してくださった皆様、ご協力ありがとうございました。

愛知地本執行委員

山田正吾